



# 世界が注目！日本の豊かな自然

日本には、国立公園に指定されている、たくさんのすばらしい自然があります。その中には、世界自然遺産として世界に知られている場所もあります。日本の豊かな自然は、世界に自慢できるたからものです。



写真(上、右): 環境省「国立公園カレンダー "2015 Calendar National Parks of Japan"」より

## 国立公園で自然にふれよう

環境省は、すぐれた自然のある場所を国立公園に指定しています。現在、日本では31か所が指定され、いつまでもその場所の自然や生き物が変わらず生きていけるように、いろいろな楽しみをつくって自然を大切に守っています。近くにある国立公園に出かけて、自然にふれてみましょう。



# の豊かな自然



写真: 環境省

知床は国立公園のひとつで、世界自然遺産にも登録されてるんだね



## 日本の世界自然遺産

国際連合の機関のひとつであるUNESCOは、世界中からこの先もずっと残したいすばらしい自然を選び、「世界自然遺産」として登録しています。日本では、屋久島・白神山地・知床・小笠原諸島の4か所が世界自然遺産に登録されています。



環境を守るろう！／日本の豊かな自然

## 知ってる？

### 自然林と人工林



森林は生き物が暮らす場所としての役割だけでなく、水をたくわえる、土を崩れにくくする、二酸化炭素を吸収するなどのいろいろな役割を持っています。森林には大きく分けて「自然林」と「人工林」という2種類があります。

自然林は自然の力だけでできていて、いろいろな種類や樹れいの木が生えています。この森林は人間の手を加えずに、そのままの形で未来に残していく必要があります。反対に、人工林は、自然の力だけでなく、人間の力も必要な森林です。森林全体に光が差しこむように、人間が混みすぎた木々の一部を切るなどの手入れを続けなければ、いつか木々は弱り、人工林は森林としての役割を果たせなくなってしまいます。

